

令和6年3月定例会議 一般質問

1番議員 清水 友紀

足柄の資源や文化が活かされる産業ビレッジ構想を

開成町第五次総合計画の最終年度（令和6年度）を目前に控え、年明けからは、まちづくり町民集会等を開催し住民の考えを聴くなど、次期総合計画を策定するための動きが活発化していることがうかがえる。

そのような最中、第五次総合計画で示された未来に向けた施策についての検証として、特に「個性豊かな産業と文化を育成するまち」を目指し、企業誘致の促進の取り組みとして掲げられている「足柄産業集積ビレッジ構想」について問う。

1. 足柄産業集積ビレッジ構想の重要性は。
2. 構想を推進するために、南足柄市と連携して進めた内容とこれからの計画は。
3. 足柄における「村」を意味する「ビレッジ」というネーミングに込める想いや理想像は。
4. 住民の気持ちに寄り添った、景観や文化を確保する考えは構想や取り組みに含まれているか。